



2023年12月15日

各位

会社名 t r i p l a 株式会社
 代表者名 代表取締役 CEO 高橋 和久
 代表取締役 CTO 鳥生 格
 (コード番号: 5136 東証グロース市場)
 問い合わせ先 取締役 CFO 岡 義人
 TEL. 03-6276-6553

2023年10月期業績予想と実績値の差異及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ

2023年11月25日に公表いたしました「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」に記載の2023年10月期の業績予想と本日発表いたしました実績値との差異について、下記のとおりお知らせいたします。また、2023年10月期において、下記のとおり、繰延税金資産を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績値の差異

2023年10月期(通期)の業績予想と実績値の差異については、下記のとおりです。

	営業収益	営業利益	経常利益又	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	1,174	255	225	188	36円02銭
実績値(B)	1,176	177	166	165	30円73銭
増減額(B-A)	2	△78	△58	△22	—
増減率(%)	0.1	△30.7	△26.0	△11.8	—
(参考)前期実績 (2022年10月期)	817	83	75	74	16円22銭

- (注) 1. 当社は、2023年10月期において連結財務諸表及び四半期連結財務諸表を作成しておりません。
2. 2022年7月26日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っておりますが、2022年10月期の期首に株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算出しております。
3. 2022年10月期(実績)、2023年10月期(予想)及び2023年10月期(実績)の1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。

2. 差異の理由

営業収益は概ね予想どおりで着地しましたが、営業利益は前回発表予想を30.7%下回りました。大口顧客向けの案件複数の開発のため、エンジニア等を早期に採用する必要があったため、従来から利用していたLinkedin等を利用した自社によるスカウト中心の方法に加え、転職エージェントに依頼する採用活動も追加的に行ったため、採用費が増加いたしました。また、新たな役員の選任、カスタマーサクセスの強化のための費用等、開発及び組織の強化に充てました。加えて、今後ローンチを予定している新サービスのため通信費に属する費用等の追加的費用を計上いたしました。当該複数の大口顧客向けの案件は予算策定時に想定していなかったものであり、営業費用の増加は営業収益の増加により吸収可能と判断して参りましたが、複数案件ともローンチが遅れたことにより営業収益の計上が遅れ、投資費用が先行する形となったことにより営業利益が下回りました。

経常利益については、見込んでいた上場関連費用26百万円について、費用削減及び2022年10月期に一部計上となった結果、2023年10月期における同費用の計上は5百万円となり、この結果、経常利益は166百万円となりました。

当期純利益については、「3. 繰延税金資産の計上」に記載のとおり、△26百万円(△は利益)の法人税等調整額を計上いたしました。この結果、法人税等合計の額が減額され、当期純利益は

165 百万円となりました。

3. 繰延税金資産の計上

新型コロナウイルス感染症のまん延の影響が緩和されたことによる旅行需要が回復するといった経済環境の変化、2022 年 10 月期から 2023 年 10 月期に掛けての当社の財務体質の改善及び 2024 年 10 月期以降の業績動向等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について検討した結果、2023 年 10 月期において繰延税金資産 48 百万円を計上するとともに、2022 年 10 月末の繰延税金資産残高との差額について法人税等調整額△26 百万円（△は利益）を計上する見込みです。

以上